

2026年3月期 第3四半期 決算説明資料

2026年2月

日本ケミコン株式会社

東証プライム 証券コード:6997

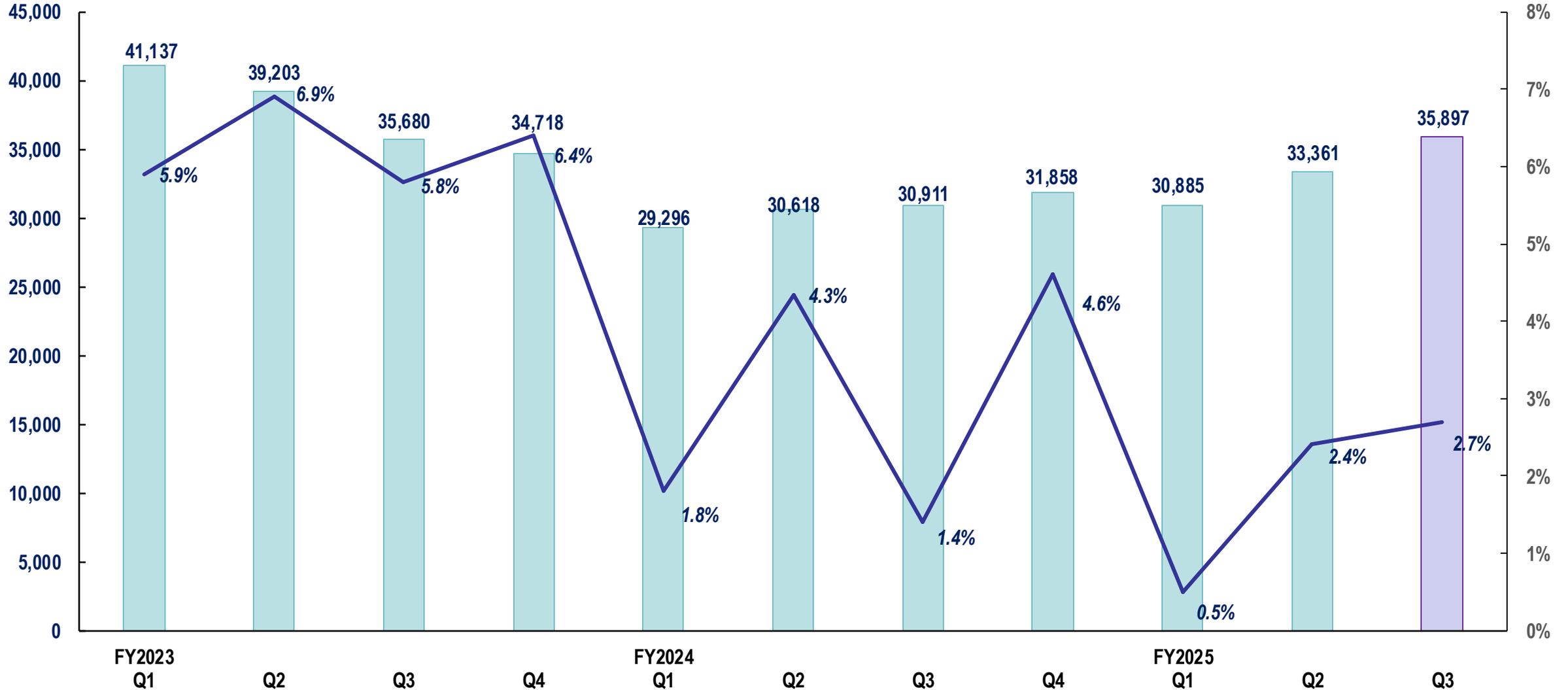
四半期別業績推移

売上高

単位：百万円

営業利益率(%)

売上高・営業利益率推移



ポイント	
売上高	<p>◇ 売上高（市場動向）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ ICT市場 データセンター向け（AIサーバー含む）高付加価値品が堅調に推移。 ◆ 車載市場 欧州市場、HEV車を中心に市場は回復傾向。客先部品在庫の改善、自動車の電装化進展。 ◆ 産業機器市場 米国の産機・FAをはじめ、市場は底打ちし、回復傾向。本格的な立ち上がりを4Q以降に見込む。 <p>◇ 営業利益 材料価格高騰や売価変動により、営業利益は前年同期比 - 15.6%となった。</p>
<p>100,144百万円 前年同期比 +10.3%</p>	
営業利益	
<p>1,932百万円 前年同期比 - 15.6%</p>	
親会社株主に帰属する当期純利益	
<p>1,230百万円 前年同期比 +1,216百万円</p>	

2026年3月期 第3四半期累計 連結業績実績（前年同期比）

材料費高騰や生産増に伴う固定費増の中、営業外の寄与により当期利益ベースでは増益

単位：百万円、%

	2025年3月期	2026年3月期	前年同期比	
	第3四半期累計	第3四半期累計	増減	増減%
売上高	90,826	100,144	+9,318	+10.3%
営業利益	2,287	1,932	-355	-15.6%
売上高比率	2.5%	1.9%	-0.6pt	-
親会社株主に帰属する当期純利益	13	1,230	+1,216	-
売上高比率	0.0%	1.2%	+1.2pt	-
設備投資	6,222	4,834	-1,388	-22.3%
減価償却費	4,922	5,042	+120	+2.5%
研究開発費	3,148	2,933	-215	-6.8%
平均為替レート USドル(円)	152.57	148.74	2.5%円高	

2026年3月期 第3四半期累計 製品別売上高実績（前年同期比）

データセンター需要（AIサーバー含む）の増加を中心に、アルミ電解コンデンサ増収

単位：百万円、%

	2025年3月期		2026年3月期		前年同期比	
	第3四半期累計		第3四半期累計		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
アルミ電解	78,277	86.2%	87,970	87.9%	+9,693	+12.4%
内 導電性	15,056	16.5%	16,570	16.5%	+1,514	+10.1%
DLCAP™	2,843	3.1%	2,718	2.7%	-125	-4.4%
セラコン・バリスタ	1,832	2.0%	1,919	1.9%	+87	+14.6%
機構その他部品	2,536	2.8%	2,279	2.3%	-256	-10.1%
コンデンサ材料	4,431	4.9%	3,954	3.9%	-476	-10.8%
その他	905	1.0%	1,302	1.3%	+396	+43.8%
合計	90,826	100.0%	100,144	100.0%	+9,318	+10.3%

2026年3月期 第3四半期 連結業績実績（前年同期比）

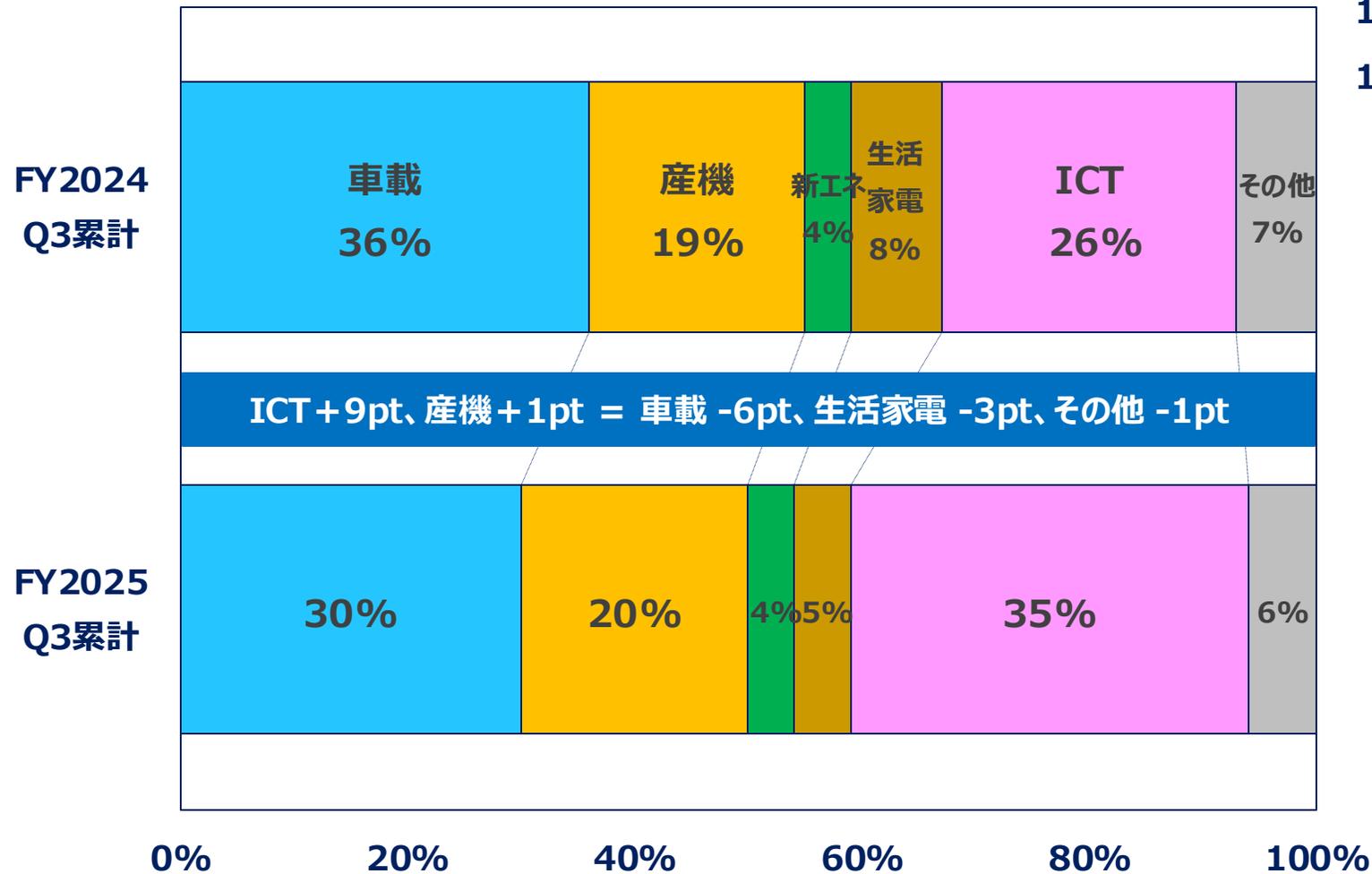
データセンター向け製品の本格的な需要拡大を中心に増収増益

単位：百万円、%

	2025年3月期	2026年3月期	前年同期比	
	第3四半期	第3四半期	増減	増減%
売上高	30,911	35,898	+4,987	+16.1%
営業利益	437	975	+537	+122.6%
売上高比率	1.4%	2.7%	+1.3pt	-
親会社株主に帰属する当期純利益	-64	960	+1,024	-
売上高比率	-0.2%	2.7%	+2.9pt	-
設備投資	1,004	1,021	+17	+1.7%
減価償却費	1,636	1,745	+108	+6.6%
研究開発費	1,091	930	-161	-14.8%
平均為替レート USドル(円)	152.44	154.15	1.1%円安	

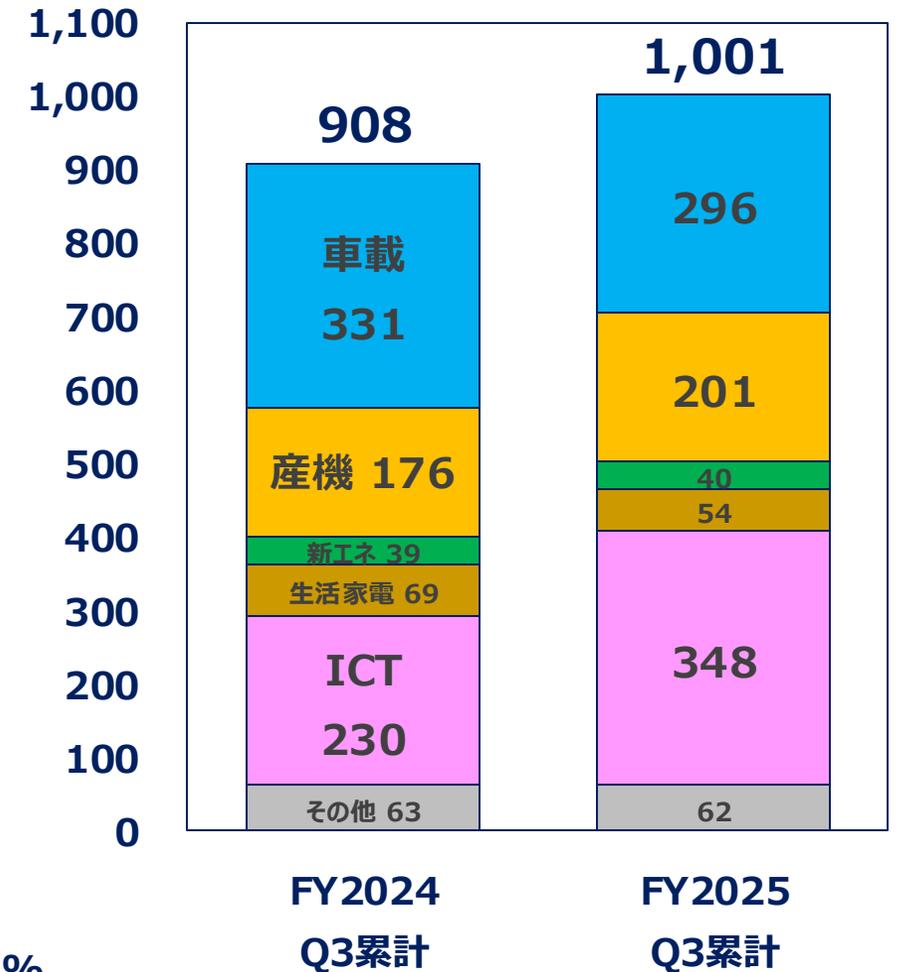
2026年3月期 第3四半期累計 市場別売上高推移

市場別売上高構成比推移

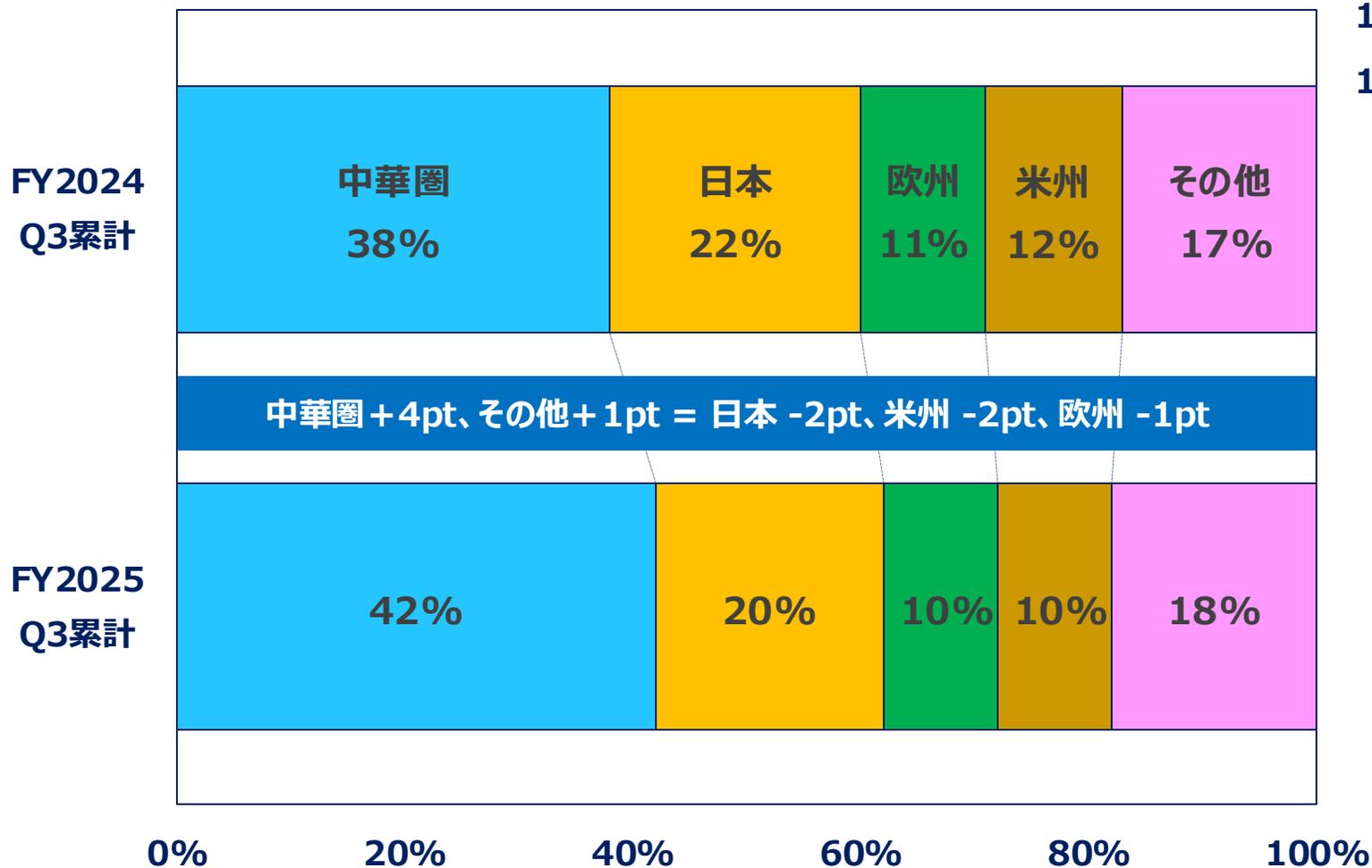


市場別売上高推移

単位：億円

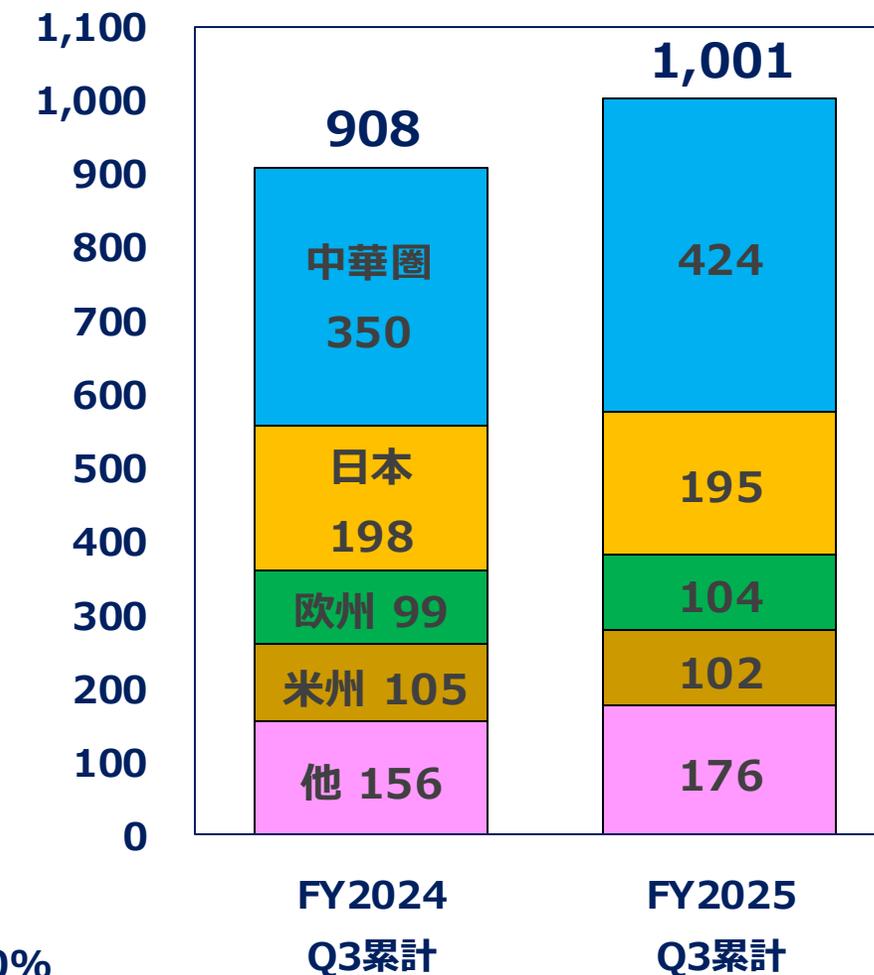


地域別売上高構成比推移



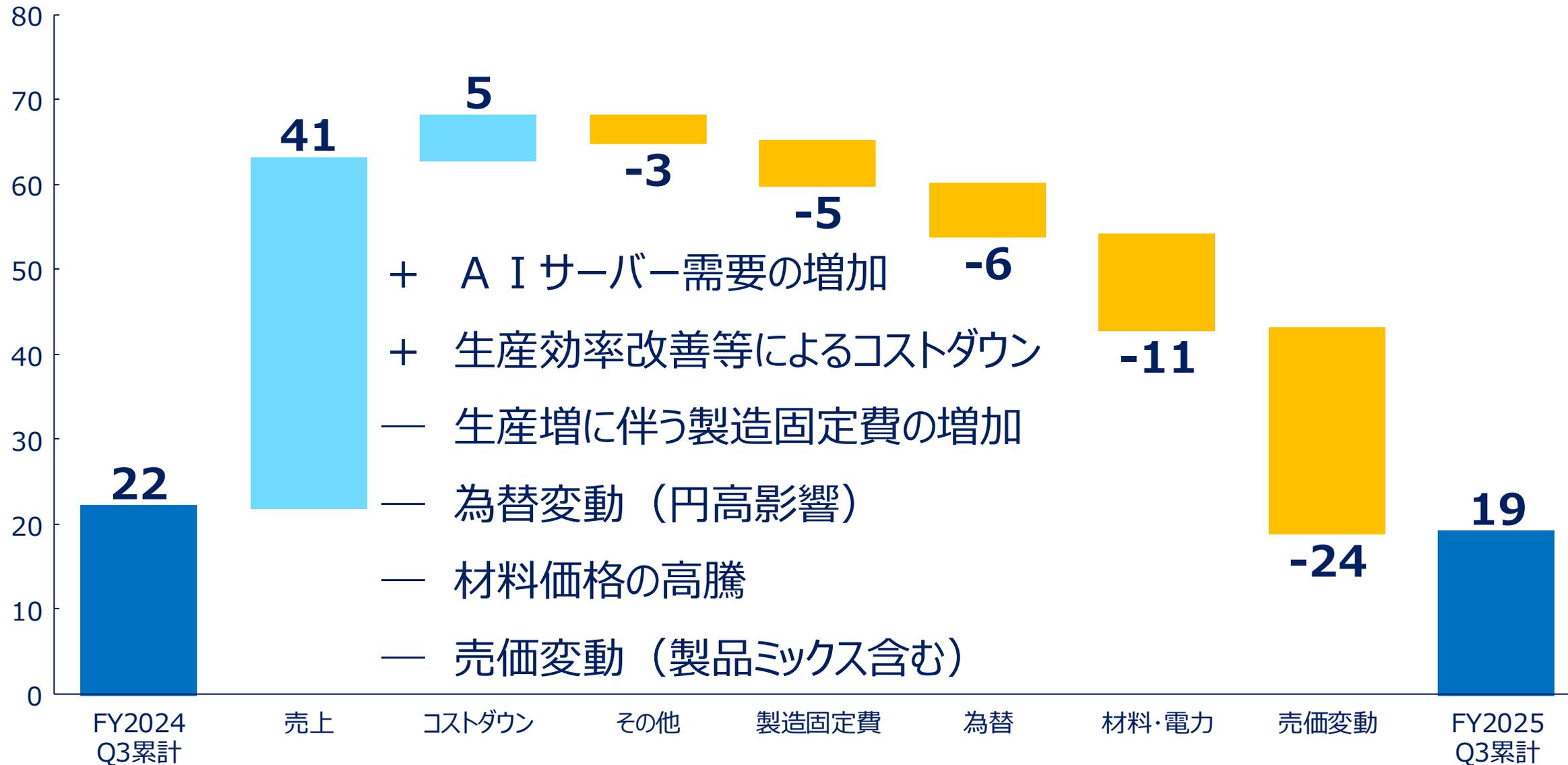
単位：億円

地域別売上高推移



2026年3月期 第3四半期累計 営業利益増減内容（前年同期比）

単位：億円



2026年3月期 通期 連結業績予想

産機市場の回復とICT、車載市場向け部品需要の拡大にともない増収

単位：百万円	2025年3月期	2026年3月期				
	通期実績	上期実績	下期計画	通期計画	増減	増減率
売上高	122,684	64,246	72,753	137,000	+14,315	+11.7%
営業利益	3,740	956	3,043	4,000	+259	+6.9%
営業利益率	3.0%	1.5%	4.2%	2.9%	-0.1pt	-
当期純利益	37	269	1,230	1,500	+1,462	-
ROE	0.1%	0.5%	-	2.7%	+2.6pt	-
設備投資	7,631	3,812	1,487	5,300	-2,331	-30.6%
減価償却費	6,640	3,297	3,202	6,500	-140	-2.1%
研究開発費	4,228	2,002	2,197	4,200	-28	-0.7%
為替レート US\$ (円)	152.58	146.04	145.00	145.52	4.6%円高	

※2025年11月6日に公表しました通期連結業績予想に変更はありません。今後、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表します。

2026年3月期 通期 製品別売上見通し

産機市場の回復とICT、車載市場向け部品需要の拡大にともない増収

単位：百万円	2025年 3月期実績	2026年3月期				
		上期実績	下期計画	通期計画	前年比 増減	前年比 増減率
アルミ電解	106,114	56,099	65,000	121,100	+14,986	+14.1%
内 導電性	20,306	10,706	11,893	22,600	+2,293	+11.3%
DLCAP™	3,751	1,852	1,747	3,600	-151	-4.0%
セラコン・バリスタ	2,452	1,263	1,336	2,600	+147	+6.0%
機構その他部品	3,441	1,575	1,524	3,100	-341	-9.9%
コンデンサ材料	5,703	2,657	2,542	5,200	-503	-8.8%
その他	1,220	797	602	1,400	+179	+14.7%
合計	122,684	64,246	72,753	137,000	+14,315	+11.7%

※2025年11月6日に公表しました通期連結業績予想に変更はありません。今後、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表します。

主要3市場とマクロ環境の認識

市場	見通し
ICT	<ul style="list-style-type: none">米州を中心にデータセンター向け設備投資は継続するAIサーバーの消費電力拡大に伴い、部品需要は伸長するPC、ゲーム機への半導体供給不足を注視
車載	<ul style="list-style-type: none">車載市場は緩やかな回復傾向にある自動車の電装化による部品需要の増加傾向は変更無し半導体供給不足による車両生産台数への影響を注視
産機	<ul style="list-style-type: none">各社データセンター向け投資は引き続き旺盛産機市場は緩やかな回復傾向にある本格的な市場の立ち上がりは4Q以降を見込む
マクロ環境	<ul style="list-style-type: none">AI開発の進展とさらなる需要拡大関税施策、地政学リスクの発生原材料高騰、電力供給など生産への影響

今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

〔注意事項〕

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測につきましては、本資料作成時点において入手可能な情報により当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は、今後、様々な要因により変動する場合があることをご承知おき下さい。

また、本資料に記載されている将来予想に関する事項についてその内容を更新し、公表する責任を負いませんのでご了承願います。

投資に関する最終決定につきましては、投資家の皆様ご自身の判断で行われますようお願い致します。

本資料の内容に基づいて投資された結果、万一、何らかの損害を被られましても、当社及び各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承願います。